

◇第2学年 第2回就業体験を終えて

2学年主任 古本 智美

今回は、1年次から数えて4回目の就業体験でした。どの生徒も、自分のやってみたい業種や条件に合った企業での体験になったと思います。就業体験を経験するごとに振り返りを行ってきたことで、自分に向いていると思ったこと、できると感じたことを意識して体験先を選択できたのではないかと思います。加えて、個人目標もより具体的になり、よりよい自己の成長をねらう姿がみられるようになってきました。

体験期間中に企業の方から、「挨拶や返事に元気があってよい」「しっかりと指示を聞いてくれる」等、生徒を褒めてくださることが多くありました。反面、体力不足、コミュニケーション不足が課題として挙がりました。これらは、生徒自身も自覚しており、一つずつ課題を克服できるよう教員も一丸となって支援していきたいと思えます。

生徒たちは、いよいよ「就職」を意識する時期に入りました。生徒一人一人が自己の能力や適性等の理解を深め、本人、家族、学校で話し合いながら自己選択ができるよう、適切な進路指導に努めていきたいと思えます。



製品の製造



調理補助



室内清掃

○協力企業 ～ご協力いただきありがとうございました～

高岡市

- ・株式会社和
就労支援A型事業所なごみ
- ・社会福祉法人高岡南福祉会
特別養護老人ホームはるかぜ
- ・株式会社広上製作所
- ・雨晴温泉 磯はなび
- ・株式会社大阪屋ショップ 出来田店
- ・協和ファーマケミカル株式会社
- ・有限会社TSクリーン
- ・日本重化学工業株式会社 高岡事業所

氷見市

- ・株式会社小松製作所 氷見工場

射水市

- ・株式会社スギタニ 射水工場
- ・アイディック株式会社
- ・SHC株式会社
- ・アルビスクリーンサポート株式会社

富山市

- ・フルタフーズ株式会社 本社工場
- ・指定障害者サービス事業所
高志ワークセンター

小矢部市

- ・株式会社山崎

砺波市

- ・株式会社日本ビルサービス

生徒の感想

- ・一つ一つの部品を丁寧に扱うことの大切さが分かった。
- ・職場の方のアドバイスどおりに作業を行うと、作業効率が上がってうれしかった。
- ・報告や質問があまりできなかったのが、学校でも意識して次の就業体験に生かしたい。
- ・正確に作業するためには、報告の前に自分で最終確認をすることが大切だと分かった。

◇第3学年 第2回就業体験を終えて

3学年主任 俵 圭子

3学年は、校長先生をはじめ、学年・進路担当の先生方に決意を発表しました。校長先生からは、「会社にとっても給料に見合った働きができるか、会社のためになる人か、見極めるための大切な就業体験です。精一杯頑張ってきてください。」と、熱い激励を受け、それぞれ希望の企業の内定をいただけるよう、第2回就業体験に臨みました。

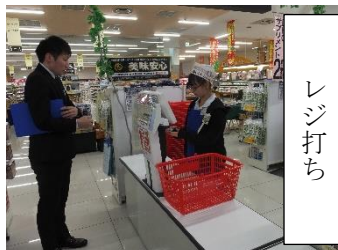
卒業後を見据えた体験のため、体験時間が長くなったり新しい業務を体験したりした生徒もいましたが、これまでの就業体験の積み重ねや作業学習での経験を活かせることにより、全員が「作業の上達度」に高い評価を頂くことができ、十分に力を発揮できたと思います。企業からは、「日々成長している」「向上心がある」などのお褒めの言葉を頂くことができた一方で、「協調性」「作業速度」「自分から質問・連絡・報告をする」などの課題も教えて頂きました。

1月の就業体験では、冬季の通勤や職場、担当業務の定着などを目標とした体験となります。就労生活へのスムーズな移行を目指した支援会議も行われます。

3学年一同、励まし合いながら課題を乗り越え、卒業後を見据えて各自の目標に向かって取り組んでいけるよう支援を継続していきたいと思います。



出荷準備



レジ打ち



梅麩並べ

○協力企業 ～ご協力いただきありがとうございました～

高岡市

- ・株式会社ヒラキストア
ヒラキストア大坪店
- ・立山電化工業株式会社
- ・株式会社 ハートワーク
- ・富山軽粗材株式会社
- ・株式会社イモト

氷見市

- ・株式会社小松製作所 氷見工場
- ・株式会社丸協

砺波市

- ・株式会社三喜有 サンキュー新富店

射水市

- ・アイシン軽金属株式会社
- ・コストコホールセールジャパン株式会社
射水倉庫店
- ・東洋紡株式会社 富山営業所 庄川工場
- ・JFEマテリアル株式会社
- ・株式会社スギタニ 射水工場

富山市

- ・小林製薬チャレンジド株式会社

南砺市

- ・協立アルミ株式会社

小矢部市

- ・株式会社スズキ部品富山

生徒の感想

- ・フルタイムで働ける体力をさらに付けていきたい。
- ・分からないときには質問ができた。相手や場に応じた挨拶ができるようにしたい。
- ・次回は、もう少し、自分から会社の方に話しかけてコミュニケーションをとろうと思う。
- ・スピードを意識してもっと早く作業に取り組めるようにしたい。
- ・「前回の作業をよく覚えていた。正確に作業ができている。」と褒められてうれしかった。